



ジャガイモの葉の**でんぷん**は、**どう**やってイモまでいくの

栄養分の**通り道**がある

植物の体の中には、人間の血管と同じように、根から葉まで、水や栄養分を運ぶ管があります。根から吸い上げられた水などは、**道管**とよばれる管の中を**通**って、葉まで運ばれます。葉の**葉脈**とよばれるすじは、この**道管**や、**師管**とよばれる管が集まったものなのです。葉の**表側**のほうに、**道管**の**たば**があり、**裏側**のほうに、**師管**の**たば**があります。

葉の中で作られた**でんぷん**は、**師管**を**通**って、**くき**や**根**、**栄養分**を必要としている**花**や、**成長**を続けている**所**などに運ばれます。

管のある**場所**が、**色水**を**吸**わせると**わ**かる

芽が出たとき、ふた葉が出る植物の仲間(そうじ葉植物という)では、この**道管**と**師管**の**たば**になったものが、**くき**の**真ん中**を**中**心に、**丸く並**んでいます。ジャガイモの葉の**つ**いた**くき**を切**っ**て、**色水**の**花びん**に**さ**して**お**くと、**色水**を**吸**い上げた**道管**が、**は**っきり見えます。イモは、**くき**が**変**化したもので、**葉**から**運**ばれた**でんぷん**が**た**めてあります。

芽が出そうになっているイモを、**一晩色水**につけて**お**き、**切**てみると、イモの**表面**近くに**そ**って、**輪**のように**色水**の**すじ**が**現**れます。**すじ**は、芽が出か**か**った**所**につ**な**が**っ**ていて、**栄養分**を**運**ぶ**管**であることが**わ**かります。(監修・矢野 亮)

